



特集

ME機器のアラーム

—トラブルを防ぐ取り組みと新しいJIS—

編集責任：廣瀬 稔

巻頭言 ●677

廣瀬 稔

ME機器のアラームを設定しただけでトラブルは防げない！

—アラームの限界を認識すること、迅速な対応が肝心— ●679

廣瀬 稔

アラームに関する認知心理学

—人間の認知・行動からME機器アラーム関連の問題を考える— ●685

石松一真

ME機器のアラームについて考える

医療職種間の認識の違い

—アンケート調査の結果から— ●691

田中雄己ほか

クリティカルケア認定看護師の立場から ●698

鈴木 壯ほか

ME機器からのアラーム情報の有効利用

セントラルモニタにおけるアラームの傾向の検証

—100万件のアラームの分析— ●703

野川悟史

モニタアラーム件数の削減を目的とした定量的評価 ●709

北方基一

ME機器アラームの適正使用の取り組み

ME機器のアラーム適正使用とその教育 ●716

中村恭子ほか

テクニカルアラーム低減に向けた取り組み ●723

鈴木利恵ほか

心電図モニタ簡易マニュアルを用いた教育の試み ●728

島田優香

ME機器アラームの新しいJISの概要

—メロディー音からアイコンとポインタへ— ●735

寺井久珠

連載

CE 図鑑

- 診療放射線技師とのWライセンス ●672
高崎直哉
 - パラレルキャリアでCEの未来をデザインする ●673
岡田未奈
- #### 医工連携のトピラ
- FIT 人工呼吸器回路カバ― ●674
松上紘生

お知らせ	740
投稿に関するお知らせ	742
編集協力者	744
安全性情報	744
次号予告	746



■編集顧問 (50音順) Advisory Editors

阿岸鉄三 AGISHI, Tetsuzo Emeritus Professor, Tokyo Women's Medical University
小野哲章 ONO, Noriaki Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute Master Course of Management in Health Care Sciences

■編集主幹 (50音順) Editors-in-chief

相嶋一登 AISHIMA, Kazuto Department of Clinical Engineering, Yokohama Municipal Citizen's Hospital
加納 隆 KANO, Takashi Master course of Management in Health Care Sciences, Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute
篠田俊雄 SHINODA, Toshio Teikyo Junior College, Clinical Engineering Course
嶋津秀昭 SHIMAZU, Hideaki Faculty of Health and Medical Sciences, Hokuriku University
廣瀬 隼 HIROSE, Minoru Jikei University of Health Care Sciences, Faculty of Health Care Sciences, Department of Clinical Engineering
峰島三千男 MINESHIMA, Michio Department of Clinical Engineering, Faculty of Medical Science, Juntendo University
百瀬直樹 MOMOSE, Naoki Medical Engineering, Jichi Medical University Saitama Medical Center

* 本書に記載されている内容は、出版時の最新情報に基づくとともに、臨床例をもとに正確かつ普遍化すべく、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社それぞれが最善の努力をしております。しかし、本書の記載内容によりトラブルや損害、不測の事故等が生じた場合、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社は、その責を負いかねます。また、本書に記載されている医薬品や機器等の使用にあたっては、常に最新の各々の添付文書(電子添文)や取り扱い説明書を参照のうえ、適応や使用方法等をご確認ください。株式会社Gakken